

# 保健案内

保健センター  
長野2-3-17  
TEL: 553-0053  
FAX: 555-2551

## 子どもの健康

### 乳幼児健診

**健診名** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

**その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

### BCG予防接種

**受付日時** 10月22日(火)午後1時40分～2時

**対象** 生後3カ月以上1歳未満(1歳の誕生日を迎える前々日まで)のお子さん

※標準的な接種時期は、生後5カ月から8カ月です。  
※予約制のため、接種希望日の1週間前までに同センターへ申し込みください。予約後、都合により接種日を変更するときご連絡ください。

### 乳幼児相談(要申し込み)

**日時** 11月1日(金)午前9時30分～11時

**対象** 小学校入学前のお子さん

### 離乳食教室(初期)(要申し込み)

**日時** 11月1日(金)午前10時30分～11時30分  
(午前10時15分から受け付け)

**対象** 平成25年5月15日～6月14日生まれのお子さん

※いずれも場所は保健センター

## おとなの健康

### こころの相談(要申し込み)

**日時** 10月23日(水)  
※時間は申し込みの際にお知らせします。

**場所** 保健センター

**対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方

**その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

## 親子のよい歯のコンクールが実施されました

8月29日、「親子のよい歯のコンクール」の表彰式が行われ、平成24年度の3歳児健診受診者590人の中から選



出された、歯および口腔状況の優秀な親子11組が表彰されました。歯の健康は、全身の健康に大きく関わります。幼児期から歯科保健への関心を持ち、歯を大切にしましょう。

## 休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
10月20日(日)	清幸会行田中央総合病院	11月4日(月)	壮幸会行田総合病院
10月27日(日)	壮幸会行田総合病院	11月10日(日)	壮幸会行田総合病院
11月3日(日)	清幸会行田中央総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000

・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

### ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

・行田市消防署 ☎550-2123

・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

### ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。

・相談時間 【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時

【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時

## 加須保健所「ひきこもり専門相談」

明らかな発達障害や精神疾患などの病気がない、青年期のひきこもり状態にある方やその家族の方を対象に専門相談を実施します。

**日時** 11月6日(水)午後1時30分(予約制)

※毎月第1水曜日

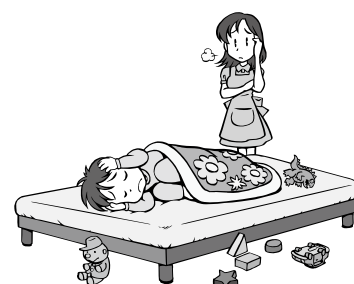
**場所** 加須保健所小会議室(加須市南町5-15)

**相談対応者** 臨床心理士、加須保健所職員

**費用** 無料

**申し込み・問い合わせ**

10月30日(水)までに電話で同保健所保健予防推進担当☎0480-61-1216※事前に精神保健の担当者が話を伺います。



## 高齢者のインフルエンザ予防接種

- 期 間** 10月20日(日)～12月25日(水)
- 対 象** 次のいずれかに該当し、接種を希望する方(インフルエンザの予防接種は義務ではありません)
- ①接種日現在65歳以上の方
  - ②接種日現在60歳以上64歳以下の方のうち、心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害(身体障害者手帳1級程度)がある方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害のある方
- 接種方法** 指定医療機関での個別接種(年度内1回)
- 費 用** 1,000円(生活保護受給者は無料)
- 持 ち 物** 予診票(各指定医療機関にあります)、保険証または生活保護受給者証  
※対象②の方は身体障害者手帳が必要です。
- 申し込み** 指定医療機関へ直接申し込みください。
- 注 意** 市外の医療機関での接種希望の方は事前に保健センターへ連絡してください。また、指定医療機関や障害の程度など、不明な点は保健センターに問い合わせください。

赤井胃腸科 ☎553-2233	荒木医院 ☎559-3102	池畑クリニック ☎556-2295
石井クリニック ☎555-3519	行田協立診療所 ☎556-4581	おくだいら内科クリニック ☎556-7877
加藤内科医院 ☎556-3253	川島胃腸科 ☎553-0001	河本耳鼻咽喉科 ☎555-2626
壮幸会行田総合病院 ☎552-1111	行田岡田医院 ☎557-2311	こばやし小児科・内科 ☎554-9011
行田中央総合病院 ☎553-2000	栗原医院 ☎556-2272	島田クリニック ☎556-3980
小林内科医院 ☎552-0362	さかつめ内科医院 ☎553-5202	根本医院 ☎555-1261
高梨医院 ☎553-3039	田代医院 ☎553-2351	古田整形外科医院 ☎553-5221
野口産婦人科 ☎556-4292	ハピネス診療所 ☎559-0082	松原医院 ☎553-6700
南川げんきクリニック ☎554-8835	やまかわ内科クリニック ☎564-1488	吉田記念山本クリニック ☎558-3507

### 【その他の医療機関】

行田ふれあいクリニック ☎555-1155	さきたまクリニック ☎564-6620
-----------------------	---------------------

## 彩の国動物愛護推進員を募集します

埼玉県では、動物の愛護と適正な飼養を推進するため、「彩の国動物愛護推進員」を募集します。動物愛護推進員は、犬、猫などの動物の愛護や正しい飼い方について県民の理解を深めるため、ボランティアとして積極的・自主的に活動を行っていただくことを目的として委託するものです。

- ▶**活動内容**
- ・動物の愛護と適正な飼養・管理の重要性について地域住民の理解を深めるための啓発活動
  - ・地域住民の求めに応じた繁殖制限措置に関する助言や譲渡仲介の支援
  - ・動物の愛護と適正飼養を推進するため県が行う施策への協力
  - ・その他動物の愛護と適正な飼養の推進のため県が必要と認めること

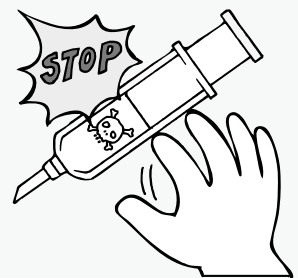
▶**募集期間** 11月29日(金)まで

▶**その他** 応募資格、応募方法など詳細については、県ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/doubutu/aigosuishininkoubou2.html>)をご覧ください。

▶**問い合わせ** 埼玉県生活衛生課 ☎048-830-3612

## 10月1日から11月30日までは 麻薬・覚せい剤乱用防止運動期間です

覚せい剤などの薬物乱用は、単に乱用者の身体、生命に危害を及ぼすのみならず、青少年の健全な育成を阻み、家庭を崩壊させ、社会の秩序を乱すなど計り知れない影響を及ぼします。



最近では、若者を中心に脱法ドラッグの乱用が広がっています。この薬物は、「合法ハーブ」「アロマ」などと称して、店舗での対人販売、インターネットおよび自動販売機による販売など、さまざまな形で販売されており、入手しやすい状況にあります。たとえ合法であると称していても、麻薬や覚せい剤と同様の健康被害の恐れがある物質であることを理解する必要があります。

1人ひとりが薬物乱用による危害を認識し、薬物乱用を根絶しましょう。

▶**問い合わせ** 埼玉県加須保健所生活衛生・薬事担当 ☎0480-61-1216

## 特設行政相談を開催します

- ▶ **日 時** 10月21日(月)午前10時～午後3時
- ▶ **場 所** 市役所305会議室
- ▶ **内 容** 国の仕事などについて「分からない」「説明に納得できない」「処理が間違っているのではないかなど」の苦情や要望を受け付けます。
- ▶ **参加費** 無料

市では、毎月行政相談を実施しています。行政相談では、国の行政機関に関する苦情や意見・要望を聴き、その解決や実現を図っています。

- ▶ **定例行政相談日** 毎月第1・第3月曜日午後1時30分～3時30分
- ▶ **場 所** 産業文化会館第1会議室
- ▶ **行政相談委員**  
大沼榮藏さん、西山カツ枝さん、黒田和男さん
- ▶ **その他** 総務省関東管区行政評価局でも相談を受け付けています。  
(行政苦情110番) ☎0570-090110  
【ホームページ】[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/hyouka/soudan\\_n/index.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan_n/index.html)
- ▶ **問い合わせ** 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)

## 平成26年版埼玉県民手帳を販売します

県や県内市町村に関する各種統計が掲載された手帳です。この機会にぜひお買い求めください。

- ▶ **販売日時** 10月18日(金)～12月20日(金)  
※午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

### ▶手帳規格

価格	規格	色	備考
500円 (税込み)	14×8.5 センチ メートル	黒	月間予定表部分が横罫式
		グレイッシュブルー	月間予定表部分が升目式

- ▶ **販売場所・問い合わせ** 企画政策課統計担当(内線310)

## 今月の納税

- 市県民税・・・・・・・・・・・・・3期
- 国民健康保険税・・・・・・・・・・・・・4期
- 介護保険料・・・・・・・・・・・・・4期
- 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・・・・4期

納期限 10月31日(木)

市税の納付には、「安心！確実！便利！」な口座振替をご利用ください。

## 各種相談 (10月15日～11月14日)

相 談	場 所	期 日	時 間	問 い 合 せ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	10月22日(火)、11月14日(木)※次回11月26日(火)の予約は11月1日(金)、12月12日(木)の予約は12月2日(月)から	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	
相続、遺言、 離婚、日常生活 の困り事	VIVAぎょうだ	11月13日(水)※予約制	午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に 電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週火・金曜日(祝日を除く)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	南河原隣保館	11月13日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務 (予約制)	関東信越税理士 会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く) ※予約受け付けは毎週月・水・金曜日 (祝日を除く)の午前10時30分～午後 3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
水道料金の 休日納付	水道庁舎(前谷)	11月3日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	10月15日(火)・22日(火)・29日(火)、11月5日 (火)・12日(火)	午後5時15分～7時	

放射線量測定値  
参考値

9月19日(木) ・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル  
午前9時(晴れ)0.06マイクロシーベルト 午後3時(晴れ)0.06マイクロシーベルト

# 図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内)  
TEL 556-4227 FAX 555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時  
休館日 10月1日(火)～4日(金)・7日(月)・15日(火)・21日(月)・  
28日(月)・31日(木)、11月5日(火)・11日(月)

※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください。

## 秋の読書週間

10月27日(日)から11月9日(土)は秋の読書週間です。図書館では、子どもからお年寄りまで、皆さんの要望に応えられるよう約28万冊の本をそろえています。所蔵していない場合は、県内の公共図書館から借り受け、利用することもできます。

また、視覚障害などがある方へのサービスとして対面朗読(要予約)や録音図書、点字図書の貸し出しも行っていきますので、ぜひご利用ください。

## 新着図書

- ・伊勢神宮を造った匠たち(浜島一成)
- ・こんなにも優しい、世界の終わりかた(市川拓司)
- ・人間にとって成熟とは何か(曾野綾子)
- ・図書館に児童室ができた日(ジャン・ピンボロー/文、デビー・アトウェル/絵、張替恵子/訳)
- ・ソフィー・スコットの南極日記(アリソン・レスター/著、斎藤倫子/訳)
- ・フェリックスとゼルダその後(モーリス・グライツマン/著、原田勝/訳)

## 読み聞かせボランティア養成講座(上級)の見学者を募集します

- ▶日 時 11月7日(木)・14日(木)午後1時30分～3時30分
- ▶場 所 【7日】中央公民館第2学習室(「みらい」内)  
【14日】中央公民館創作室(「みらい」内)
- ▶対 象 「読み聞かせボランティア」に興味のある方
- ▶参加費 無料
- ▶その他 開催時間内いつでも見学可能です。  
※申し込み不要

## おはなし会

- ▶日 時 10月16日(水)午前10時30分～11時
- ▶内 容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対 象 2、3歳児と保護者
- .....
- ▶日 時 10月26日(土)午前11時
- ▶内 容 絵本や手遊びなど
- ▶対 象 幼児
- ▶主 催 おはなしタンバリン
- .....
- ▶日 時 11月2日(土)午後2時
- ▶内 容 絵本など
- ▶対 象 幼児・小学生
- ▶主 催 おはなしの会
- .....

- ▶日 時 11月9日(土)午後2時
- ▶内 容 絵本など
- ▶対 象 幼児・小学生
- ▶主 催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

## 映画会

### 定例子ども映画会

- ▶日 時 10月19日(土)午後2時
- ▶題 名 なかよしおばけ おばけの地下室たんけん(計42分)

### 「秋の読書週間」特別映画会

- ▶日 時 11月4日(月)午後2時
- ▶題 名 99歳の詩人 柴田トヨ～心を救う言葉～(49分)
- ▶内 容 99歳の柴田トヨさんの詩集「くじけないで」が発売以来世代を超えて共感を受けています。激動の時代を生き抜いた女性が「生きることの幸せ」をつづった詩に励まされ、力強く逆境に立ち向かう人々の姿を追うヒューマンドキュメンタリー映画。

### 定例子ども映画会・「秋の読書週間」特別映画会いずれも

- ▶場 所 映像ホール
- ▶定 員 80人(先着順)
- ▶入 場 料 無料

## 読み語りの会

- ▶日 時 11月8日(金)午後2時
- ▶場 所 図書館ミーティングルーム
- ▶内 容 詩やエッセイなどの朗読
- ▶主 催 おしゃべりインコの会

## ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日 時 11月12日(火)午後1時受付開始
- ▶持 ち 物 母子健康手帳

## 移動図書館巡回日程

星宮小	10月16日(水)	須加小	10月30日(水)
	11月13日(水)	埼玉小	10月31日(木)
桜ヶ丘小	10月17日(土)	北小	11月6日(水)
太田東小	10月18日(日)	泉小	11月7日(木)
荒木小	10月23日(水)	太田西小	11月8日(金)
南河原小	10月25日(金)		

※変更となる場合もあります



### 地域の安心安全に女性の視点を生かす

8月21日、消防本部で工藤市長と今年4月に本市で初めて任用された女性消防団員による懇談会が行われました。

女性消防団員の皆さんは、工藤市長に入団の動機やこれまでの活動状況などを報告。工藤市長から「女性の視点を生かした新しい活動で、誰もが安心安全に暮らせる地域社会を築いてほしい」と激励の言葉を受け、団員の皆さんは「日々の活動で、さらなる知識や技術の習得に励みたい」とこれからの抱負を語りました。



### 幻想的な演舞を披露

9月14日、久伊豆神社で長野の獅子舞の演舞が披露されました。

長野の獅子舞は、正徳3年(1713)に久伊豆神社に奉納されたと伝えられており、今年で300年を迎えます。奉幣使の行列が終了した後、ライトアップされた境内で勇壮で迫力のある演舞を披露。会場を訪れた方は幻想的な雰囲気の中で行われた演舞を堪能していました。

本市を代表する貴重な民俗芸能「獅子舞」。これからも後世に引き継がれていくことでしょう。



### 一秒でも速く、そして正確に

9月8日、消防本部訓練場で第41回行田市消防団消防操法大会が行われました。

この大会は、消防訓練の基本的な器具操作・動作の速さと正確さを競うもの。出場する選手たちは上位入賞を目指して連日・連夜練習に汗を流してきました。

大会当日、時折激しい雨が降る中でも選手たちは迅速かつ正確な操作を披露。この大会を通じて、団員らはさらに絆を深めることができたようです。



### みんなでお料理 楽しいな

8月24日、VIVAぎょうだ調理室で「親子で作って楽しく学ぼう!食育ってなあに?」が行われました。

この日作った料理は、にんじんおにぎり・ホイールハンバーグ・ごろごろサラダ・ミルクかんの4品。行田市食生活改善推進員の指導の下、子供たちは積極的に包丁で食品を切ったり、盛り付けをしたりと料理を楽しんでいました。この催しに参加した親子は、健康に良い食べ物を選び、バランスよく食べることの大切さを学ぶことができました。



## 忍城おもてなし甲冑隊が取材を受けました

9月10日、忍城址で忍城おもてなし甲冑隊が海外メディアから取材を受けました。行田が誇る戦国武将たちのいであとに、メディアスタッフも興味津々。取材のために特別に行われたユニークな寸劇に、撮影会場は大いに盛り上がりました。

これからも甲冑隊は、行田市のPRに欠かせない存在として大いに活躍することでしょう。皆さんもぜひ、甲冑隊に会いに来てみてはいかがでしょうか。



## 地域防災の新たな担い手として

9月14日、行田グリーンアリーナ研修室およびアリーナ前広場で、「行田市ジュニア防災訓練」が実施されました。

基礎体力が備わっている中学生以上の生徒を対象にしたこの訓練。この日は、行田市ジュニアリーダーズクラブに所属する生徒が、身近に潜む危険箇所の説明を受けたり、発動発電機の使用訓練や初期消火訓練を行ったりしました。真剣なまなざしで訓練に臨む生徒たち。平日昼間の時間帯に大規模災害が発生した際には、仕事などで不在の大人たちに代わって、新たな地域防災の担い手として活躍することが期待されます。



## 南国ムードに包まれて

9月1日、「みらい」文化ホールで「ハワイアンフェスティバルin行田2013」が行われました。

この催しに市内外から26グループが参加し、優雅で華麗なフラダンスやタヒチアンダンスを披露しました。華やかな衣装を見にまとった出演者が、楽しく、美しくそして生き生きと踊ると会場は一気に南国ムードに包まれました。パフォーマンスを見た観客誰もが、南国気分を味わっていました。



## 応急手当の指導方法を習得

8月20日から22日までの3日間、消防本部で市内の小・中学校の教職員と女性消防団員を対象にした応急手当普及員講習会が行われました。

この講習は、応急手当の手法を教えることのできる「応急手当普及員」を養成するものです。救急救命士のアドバイスを受けながら、実践的にAEDを用いた心肺蘇生法の指導方法などを学んだ参加者たち。救命技能を正確に伝える難しさを感じながらも、「分かりやすい説明を心掛けよう」という熱意を持って講習会に臨んでいました。



いきいき  
行田人

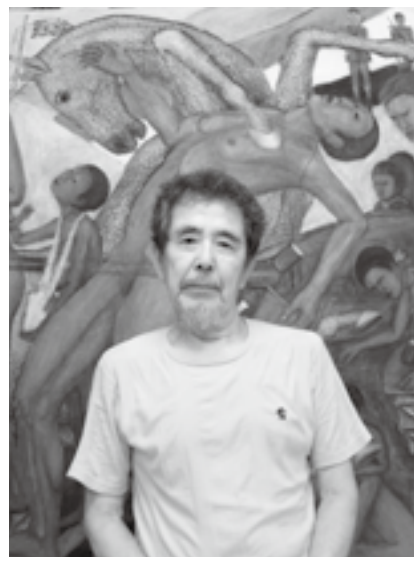
キャンバスに描く「非戦」のメッセージ

面高春海さん (77歳・城西)

今月は、終戦直後の旧満州(現在の中国東北部)での実体験を油彩画に描き起こし、独立美術協会が主催する独立展で過去13回入選した実績を持つ面高春海さんを紹介いたします。

昭和11年、面高さんは太平洋戦争中の旧満州で生まれました。戦時中とはいえ、戦闘機が空を飛ぶことも食糧難に陥ることもない土地で暮らしていた少年の生活が、ある日一変。日本の敗戦の色が濃くなった昭和20年8月、旧満州にソ連軍が侵攻してきたのです。泥やほこりにまみれ、首から食器代わりの空き缶を下げ、水や食べ物を求めながら逃げてくる日本人の姿を目にしたとき、当時9歳だった面高さんは大きな衝撃を受けました。「敗戦するということはこんなに悲惨なことなのか」幼心に刻み込まれた戦争の恐ろしさが、今も昨日のことのように目に浮かぶそうです。

昭和21年に日本へ引き上げ、その後は会社員として平穏な日々を過ごしました。しかし「あ



の光景を絵に残したい」との思いが強まり、定年を3年後に控えた57歳のとき、東京の美術専門学校へ入学。仕事と専門学校を両立する生活が始まったのです。そして、専門学校に入学して3年目、初めて出展した独立展で見事入選し、現在のスタイルを確立していききました。退職後は、63歳から毎年8月にグループ展や個展を開催し、今年8月には行田で初の個展を開くなど、画家として充実したセカンドライフを送っています。

「世界のどこかで(生きる)」「世界のどこかで(戦車が来た日)」のいずれかをタイトルに付けた作品はどれも大作ばかり。中には縦約190センチメートル、横約320センチメートルの巨大なものもあります。銃を持ったソ連軍から逃げる女性や子ども、物売りをする少年など、テーマは一貫して、苦しい状況にありながら必死に生き延びようとする人々を描いているそうです。1枚の絵のために、パソコンを使って描く構図は20枚以上で、「一番大事にしているのは構図です。納得できるまで練り直します」と作品に対する情熱を語ります。

「もう二度と、悲惨な戦争を起こしてはならない」作品の数々は、そのメッセージを無言で訴えています。「人は生まれる時代を選べません。あの光景を目にしたのも何かの運命。平和の大切さを生涯伝え続けます」平和への願いを絵筆に託し、面高さんはこれからも「非戦」の思いを伝えていきます。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。  
俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

俳句

朝顔の鉢をかかえて登校日  
蓮咲いて古代の息吹戻り来し

ゆきずりに交す挨拶涼新た  
朝顔の花のカーテン窓ごしに

目鼻つけ南瓜戸口に飾りけり  
終戦日あの日はくもり詔書きく

信濃路の夜空澄みたり天の川  
利根の風受けて大の字ひるねかな

幼子のふくらむ知恵や鳳仙花  
久しぶり大きな富士に会えた夏

八十路過ぐずしりと肩に猛暑かな  
かき氷商い中の札揺れて

亡き人の面影偲び盆の月  
朝顔に妻の朝顔合わせ見る

真夏日に折りし畳みし当票箱  
夏衣御霊を胸に盆送り

歩みより雲足速し夏の山  
ききょう花一輪残り風にゆれ

オーシンが鳴いて青空高く見え

- |           |            |
|-----------|------------|
| 本丸 諸貫 節子  | 城西 佐藤ヤスコ   |
| 門井町 宮田 淑尚 | 斎条 中村 英子   |
| 須加 須加かつ江  | 桜町 吉岡 守子   |
| 須加 栗原かね代  | 城南 町田 達男   |
| 荒木 高澤よね子  | 清水町 柳沢 紀子  |
| 佐間 須永 節子  | 持田 二瓶 弘子   |
| 城南 関口 操   | 谷郷 吉野 六郎   |
| 酒巻 風間ちま子  | 城西 新井 禮子   |
| 谷郷 富山 由喜  | 押上町 竹内 蓉子  |
| 前谷 町田 貞子  | (木島 斗川 監修) |

はじめまして

平成25年  
10月生まれの  
おともだち



平成24年12月生まれの  
お子さんを募集します

- 10月1日(火)~31日(木)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、11月5日(火)午前11時から市役所201A会議室で公開抽選を行います。

応募お待ちしております!



根岸 翠風ちゃん(南河原)  
平成24年10月15日生まれ  
父 哲也さん 母 由香さん  
「みんなボクにメロメロ♡」



内田 野花ちゃん(桜町)  
平成24年10月28日生まれ  
父 義行さん 母 直美さん  
「かわいいさ金メダル☆」



加藤 衣千花ちゃん(持田)  
平成24年10月28日生まれ  
父 康晴さん 母 裕美さん  
「おねえちゃんと仲良くね♡」



中村 奏太ちゃん(忍)  
平成24年10月25日生まれ  
父 浩久さん 母 久美子さん  
「我が家の宝物 元気に育ってね♪」



柿沼 大翔ちゃん(佐間)  
平成24年10月8日生まれ  
父 宏和さん 母 奈穂さん  
「明るく元気に☆ 大きくなあれ!」



大嶋 星士郎ちゃん(野)  
平成24年10月2日生まれ  
父 周二さん 母 英美さん  
「いつも幸せ♡ せいくんスマイル」



# ぎょうだの会社を クローズアップ!!

## きねや足袋株式会社

伝統を継承した  
「こだわりの足袋づくり」



行田市は、「日本一の足袋のまち」として栄えていました。しかし、昭和30年を境に、洋装化が進み、足袋の生産は減少。廃業や被服生産に転換する足袋商店が相次ぎました。そんな中、きねや足袋株式会社は昭和7年の創業以来、伝統的な手法を継承し「こだわりの足袋」を世に送り出しています。

迫力あるミシンの音が響き渡る工場で、同社は年間約70万足を生産。足袋を履くさまざまなシーンに合わせ、色・素材・型がそれぞれ異なる多種多様な商品を製造しています。その数なんと100種類以上。「型が豊富にあつて選びやすい」「履いたときのシルエツトがきれい」「淡い色や柄などの足袋があつておしゃれ」と高い評価を受けているそうです。

創業当時から一切工程を変えず、上質な足袋を提供している同社。最も難しいとされるつま先部分を縫い合わせる工程では、創業時から稼働している「ドイツ式八方つま縫いミシン」が力を発揮します。独自の改良を加えたこのミシンと熟練された職人技を融合させることで、つま先部分がふっくらとした仕上りになり、抜群の履き心地を実現しています。三代目で営業部の中澤貴之さんは「私たちの商品が足袋愛好家の間では『匠の足袋』だと話題になったそうです。その評判を聞いて遠方から直接買いに来てくれるお客さまもいて、うれしい限りです」と笑顔を見せます。

国内での足袋の消費が落ち込む中、同社はビジネスの場を世界に広げようと計画。日本文化が浸透しつつあるフランスやイタリアなどのヨーロッパで、私たちの足袋を知ってもらいたい」と中澤さんは目を輝かせます。職人魂が吹き込まれた同社の足袋が異国の地で注目を集める日はすぐそこです。

### 会社プロフィール

代表取締役社長 中澤憲二

#### 事業内容

足袋および地下足袋、祭り衣裳の製造販売

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。



イベント

第34回行田商工祭・  
忍城時代まつり

▼日時 11月10日(日)午前10時〜午後4時 ▼場所 市役所駐車場周辺 ▼内容 地元商工業者による物産大バザールや時代絵巻、アトラクションなど ▼主催 行田商工会議所 ▼問い合わせ所 ☎556-4111

第13回ものづくり大学  
学園祭「碧蓮祭」

▼日時 11月2日(土)・3日(日)午前10時〜午後5時 ▼場所 ものづくり大学 ▼内容 各研究室の企画展示、フォーミュラカー・ロボコン出場作品の展示、各種ものづくり体験教室、子ども向けイベント、バンド演奏、模擬店、農産物直売など ▼主催 第13回ものづくり大学碧蓮祭実行委員会 ▼問い合わせ所 同大学学生課 ☎564-3817

行田中央総合病院  
行田市民健康まつり2013

▼日時 10月13日(日)午前10時〜午後2時 ▼場所 行田中央総合病院駐車場 ▼内容 ためになる「健康スペシャルトーク」、無料健康チェック(骨密度・体組成測定など)、無料健康相談、屋台(焼きそば、うどん、ヨーヨー釣りなど)、パフォーマンステイション、アロママツサージ、バザー、抽選会など ▼参加無料 ▼問い合わせ所 ☎553-2000

▼日時 11月4日(月)午後2時 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 「歌いつがれる歌」をテーマに、寺嶋陸也編曲「大正童謡編曲集」や行田の風物を描いた組曲など、3団体で演奏する ▼入場無料 ▼後援 行田市教育委員会、行田市合唱連盟 ▼問い合わせ所 ☎556-6481

▼日時 11月1日(金)〜29日(金)午前9時〜午後4時(土・日曜日、祝日を除く) ▼場所 熊谷商工信用組合ロビー(天満3-16) ▼問い合わせ所 ☎090-1535-4460

邦友会 第5回演奏会

▼日時 11月26日(土)午前9時40分〜午後2時30分 ▼場所 県立熊谷特別支援学校 ▼内容 立行田特別支援学校 学習発表、作品展示、模擬店、地域の方々とのふれあい交流など ▼問い合わせ所 ☎554-3302

男はつらいよポスター展

▼日時 11月9日(土)午前9時30分〜午後2時 ▼場所 県立熊谷特別支援学校(熊谷市川原明戸605) ▼内容 作品展示、ステージ発表、学年・グループでの催し物、中学部・高等部による作業学習の製品販売など ▼問い合わせ所 ☎532-3689

県立熊谷特別支援学校  
文化祭「スマイルまつり」

▼日時 11月10日(日)午後1時〜4時 ▼場所 熊谷市立商工会館2階大ホール(熊谷市宮町2-39) ▼内容 ①講演会【第一部】十束英志さん(柏厚生総

県立熊谷特別支援学校  
第46回夢祭(ドリームさい)

▼日時 11月16日(土)午後2時30分 ▼場所 忠次郎蔵 ▼内容 忠次郎蔵(初級) 11月16日(土)午後2時30分 ▼場所 忠次郎蔵 ▼内容 一人でそばが打てるようになり、卒業生は蔵内に名前が掲示されます。 ▼定員 18人(先着順) ▼参加費 1千円 ▼持ち物 三角巾、エプロン ▼主催 NPO法人忠次郎蔵 ▼その他 希望者には引き続き中級・上級を用意しています。 ▼問い合わせ所 ☎556-9988(火〜日曜日)の午前10時〜午後3時) または忠次郎蔵ホームページ

講座・教室

オストメイトのための  
医療講習会

▼日時 11月16日(土)午後2時30分 ▼場所 忠次郎蔵 ▼内容 一人でそばが打てるようになり、卒業生は蔵内に名前が掲示されます。 ▼定員 18人(先着順) ▼参加費 1千円 ▼持ち物 三角巾、エプロン ▼主催 NPO法人忠次郎蔵 ▼その他 希望者には引き続き中級・上級を用意しています。 ▼問い合わせ所 ☎556-9988(火〜日曜日)の午前10時〜午後3時) または忠次郎蔵ホームページ

広告

## 地域ポータルサイト 利用講習会

地域ポータルサイト「ぷらすくん」(<http://www.plus-kun.com/>)は、市内のイベントなどを掲載するサイトで、行田商工会議所が運営管理をしています。また、情報の更新については、市内事業所、関係団体などにブログを提供し、更新をお願いしています。

このたび、同サイトの内容などをリニューアルし、新たに利用する団体などを募集しています。同会議所では、さらなる利用団体などの普及を図るため、講習会を開催します。

▼日時 11月7日(休)①午後1時30分～3時30分②午後6時30分～8時30分※①②とも同じ内容のため、いずれかに申し込みください。  
▼場所 行田商工会議所会議室  
▼定員 各10人(先着順)  
▼参加無料  
▼囲・閩 行田商工会議所 ☎556-4111

## 広域ビジネス交流会

▼日時 11月13日(水)午後2時～7時  
▼場所 ベルヴィアアイト

ピア ▼内容 埼玉県北部地区(行田・羽生・加須・鴻巣・久喜)の企業が参加し、情報交換や交流を行う。他の業界の方と交流することで、事業所間のビジネスマッチングや新たなネットワークづくりを図る  
▼定員 80人  
▼参加費 【会員】3千円【非会員】1万5千円  
▼囲・閩 行田商工会議所 ☎556-4111

## 事業を発展させるための 資金調達 消費税転嫁対策セミナー

▼日時 10月30日(水)午後2時～5時  
▼場所 商工センター  
▼内容 事業を拡大するための資金調達、財務戦略、資金をうまく回すポイント、事業発展のための融資を受ける考え方を学ぶ  
▼参加無料  
▼定員 40人  
▼囲・閩 行田商工会議所 ☎556-4111

## ミシンに触れて手作りの楽しさを！ ミシン教室(初級コース)

▼日時 ①11月6日・13日・20日 ②12月4日・11日・18日  
※①②いずれも水曜日午前10時～正午  
▼場所 ミシン会館(株式会社日建内・藤原町1-31-20)  
▼内容 トートバ

ッグなど4種類の作品を作成する  
▼対象 市内在住の方  
▼定員 5人(先着順)  
▼参加費 3千円(教材代含む)  
先生募集  
▼対象 ミシンの心得があり、ミシンの楽しさを広めたい方  
▼囲・閩 行田商工会議所 ☎556-4111

## Above 英会話

▼日時 10月24日～平成26年1月30日の毎週火・木曜日午後7時30分～9時15分  
▼場所 コミュニティセンターみずしろ  
▼内容 生きた英会話を楽しく学ぶ  
▼定員 15人  
▼受講料 月額1千円  
▼囲・閩 10月23日(水)までに電話またはEメールで新井 ☎080-6703-0123【Eメール】neap.pat@adamso608above@ezweb.ne.jp

## 相談・説明会

## 不動産無料相談会

▼日時 11月9日(土)午後1時～4時  
▼場所 VIVAぎょうだ研修室  
▼内容 弁護士、税理士、不動産業者による不動

産に関する悩み事相談 ▼主催 全日本不動産協会大宮支部 ▼その他 事前予約が必要※空き状況によっては当日受け付けも可  
▼囲・閩 大塚(株式会社日本クリエイト内) ☎048-651-5155

## ワンストップ個別経営 相談会

▼日時 11月19日(火)午前9時30分～正午  
▼場所 商工センター  
▼内容 資金繰りや経営改善に関する相談 ▼対象 中小企業を経営している方 ▼参加無料 ▼その他 金融相談は午前9時30分～午後4時(正午～午後1時を除く)  
▼囲・閩 行田商工会議所 ☎556-4111

## 無料結婚相談

▼日時 10月26日(土)午前9時30分～正午※毎月第4土曜日に開催  
▼場所 忍・行田公民館  
▼内容 イベントの案内や仲介を行うとともに、結婚についてのアドバイスを行う  
▼対象 真剣に結婚を考えている方  
またはその家族 ▼その他 申し込み不要  
▼囲・閩 NPO法人 行田結婚支援センター ☎554-0162

広告

募 集

第41回 市民バドミントン大会

▼日時 11月10日(日)午前9時開  
会(午前8時45分から受け付  
け) ▼場所 行田グリーンア  
リーナ ▼種目 【ダブルス】  
①小学生の部 ②中学生の部  
(学年別) ③一般男子1部(上  
級)・2部(中級)・3部(初級)  
④一般女子1部(上級)・2部  
(中級)・3部(初級) ※参加人  
数および前年度の成績により変  
更となる場合があります。 ▼  
競技方法 リーグトーナメント  
方式 ▼参加資格 市内在住・  
在勤・在学の行田市バドミント  
ン連盟登録者(その他の方は参  
加費の他に連盟登録料1千円が  
必要) ▼参加費 【小・中学生】  
500円【一般】2千円 ▼持  
ち物 第2種検定以上の合格球  
のシャトル(小・中学生のみ)  
※一般は本部で貸し出し ▼注  
意 当日不参加の場合、参加費  
の返金不可 ▼申・圖 10月23  
日(水)(必着) までに直接、電話、  
FAXいずれかの方法で笠原  
(城南3-24) ☎【FAX】55

6-0463 ※問い合わせは午  
後1時以降

行田市民卓球大会  
秋季団体戦

▼日時 11月24日(日)午前9時  
▼場所 行田グリーンアリー  
ナ ▼種目 団体戦【男子】1  
部・2部(4単1複方式) 1  
チーム4人【女子】1部・2  
部(2単1複方式) 1チーム3  
人 ※学生は男女各3チームまで  
▼対象 市内在住・在勤・在学  
の方 ▼参加費 1チーム2千  
円、学生1千500円 ※連盟未  
登録チームは2千500円 ▼  
注意 当日不参加の場合、参加  
費の返金不可 ▼申 11月6  
日(水)午後7時までに種目、チ  
ーム名、メンバー名を記入の  
上、郵送またはFAXで行田市  
民卓球大会受付事務局平塚(〒  
361-0012 行田市下須  
戸13395)【FAX】559  
-2581 ▼圖 同事務局  
平塚 ☎559-3714

第8回B-1グランプリin  
豊川のボランテア

「地方から日本を元気に」を  
合言葉に、ご当地グルメでまち

おこし活動を行っている全国64  
団体が一堂に集う「第8回B-  
1グランプリin豊川」が愛知県  
豊川市で開催されます。市民の  
皆さん、行田ゼリーフライで一  
緒に本市をPRしませんか。  
▼期日 11月9日(土)・10日(日)  
▼内容 ゼリーフライの販売の  
手伝い ▼申・圖 電話で行  
田ゼリーフライ研究会松井 ☎  
080-3150-7282 ま  
たは商工観光課(内線389)

(公財)行田市産業・文化・  
スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

 産業文化会館 TEL 556-6371 FAX 556-6372	 古代蓮会館 TEL 559-0770 FAX 559-0784
 商工センター TEL 553-0510 FAX 553-2021	 グリーンアリーナ TEL 553-3377 FAX 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

子ども文化祭

▼日時 10月18日(金)〜20日(日)  
午前9時〜午後7時(20日は午  
後5時まで) ▼場所 産業文  
化会館ホールホワイエ ▼内容  
市内児童の絵画・書作品を約  
1千点展示する ▼入場無料

ベル・プラス音楽交  
流事業

▼日時 平成26年1月25日(土)午  
後2時30分開演 ▼場所 産業  
文化会館ホール ▼内容 誰も  
が音楽を楽しめるエンターテイ  
メント性の高いカルテット・ス  
ピリタスのクラシックコンサー  
ト ▼出演 カルテット・ス  
ピリタス(サクソホン四重奏)  
▼入場料 全席指定【一般】  
1千円【中学生以下】500円  
▼助成 (財)地域創造 ▼制作協  
力 (社)日本クラシック音楽事業  
協会 ▼チケット取り扱い 10  
月19日(土)午前9時から同館他各  
プレイガイドで発売(電話受け  
付けは翌日午前10時から) ▼  
その他 クラシック5公演セッ  
ト券による先行販売あり



広告

**東京ユニファイル弦楽  
四重奏団クラシック  
コンサート**

▼日時 11月15日(金)、平成26年2月14日(金)、4月11日(金)、5月16日(金)午後6時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 弦楽器(バイオリン・ビオラ・チェロ)によるクラシック音楽を中心に演奏する ▼出演 東京ユニファイル弦楽四重奏団 ▼入場料 全席指定【5公演セツト券】3千円【単独券】1千円 ▼チケット取り扱い【5公演セツト券先行販売】10月12日(土)※同館のみ取り扱い【単独券販売】10月19日(土)午前9時から同館で発売(電話受け付けは翌日午前10時から)※セツト券には平成26年1月25日(土)に行われる「ベル・プラス音楽交流事業サクソホン四重奏」の公演を含む

**古代蓮の里  
「秋の感謝デー」**

▼期日 10月12日(土)～14日(月) ▼内容 ①古代蓮の里売店内外において、お得意いっぱいのワゴンセール(100円)を開催 ②古代蓮会館有料入館者

**総合公園管理事務所飲食店への  
出店者を募集します**

スポーツでにぎわい、緑あふれる総合公園内の管理事務所で、飲食店を営業する出店者を募集します。

- ▶場所 総合公園管理事務所1階飲食店
- ▶契約期間 平成26年4月1日から平成28年3月31日まで
- ▶営業開始時期 平成26年4月以降
- ▶飲食店使用料など 月額24,000円の使用料と光熱水料費など
- ▶出店基本条件 次の全てに該当すること
  - ・飲食店として通年営業を行うこと。
  - ・営業は、原則、土・日曜日、祝日を含む、週4日以上とすること。
  - ・営業時間の範囲は、午前8時から午後8時までの間で調整すること。
- ▶応募基本要件 次の全てに該当すること
  - ・ゼリーフライ、フライおよびその他飲食物の調理・販売・提供ができること。
  - ・応募者は、個人の場合、市内在住者とする。法人については、市内に本部事業所または支店を有する事業者とする。
  - ・市税などを滞納していないこと。
  - ・公共施設内へ出店する上で、公園内の保全や市内観光振興に協力する意思があること。
  - ・営業および経営の経験は不問とする。※飲食店を運営する上で必要となるノウハウを有していること。
- ▶申し込み 行田グリーンアリーナで10月1日(火)から配布する出店者募集要項に従い、出店申込書に必要事項を入力の上、11月1日(金)～15日(金)にグリーンアリーナ窓口を持参。※締め切り後、応募提案を選考し出店業者を決定する(書面審査および事業者のPR審査あり)。

**四季の寄せ植え**

▼日時 11月9日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代蓮会館研修工作室 ▼内容 秋から春にかけて楽しめる草花の寄せ植えを作る ▼講師 伊藤弘充さん (テクノ・ホルティ園芸専門学校)

**親子コミュニティ講座  
リズムに合わせて楽しく  
イングリッシュ**

▼日時 11月10日～12月8日の毎週日曜日(全5回) 午前10時30分～正午 ▼場所 商工センター405研修室 ▼内容 リズムに合わせて体を動かし、簡

校) ▼対象 小学生以上 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 1千500円(材料代・保険料) ▼申込 10月19日(土)午後2時～31日(木)に同館窓口で受け付け

単な英語に触れながら親子で楽しむ ▼対象 3歳～未就学児の子どもとその保護者 ▼定員 10組(先着順) ▼参加費【子ども】1千円【保護者】1千500円(保険料含む) ▼申込 10月4日(金)午前10時から同センター窓口(電話受け付けは同日午後1時から)



広告

身分の差の始まり

古墳時代前期（4～5世紀前半）に市内で開発が進み、田畑の規模が大きくなると、水を引くために川に堰を設け、水路を掘るなどの大規模な土木工事が必要になったと思われます。工事を行うには、多くの労力が必要で、必然的に人々をまとめる指導者が生まれたと思われる。そうした指導者が、「市報ぎょうだ」9月号で紹介したような水に関わる祭祀なども執り行っていたと推測されます。

と推測されます。生業面と精神面の両面から人々を掌握していたと思われる指導者は、やがて富を蓄え、貧富の差、身分の差が現れ始めます。この身分の差が明確に現れるのが方形周溝墓と呼ばれる、指導者層の家族墓と考えられている墓の出現です。方形周溝墓は、正方形や長方形に墓の周囲を溝で区画して、その内部や溝の中に遺体を



小針遺跡の方形周溝墓

埋葬する家族墓で、区画内を1メートル前後盛土することもあります。

方形周溝墓は、弥生時代前期（約2千500年前）に近畿地方で出現し、古墳時代前期には日本各地に築かれるようになりま。市内では、弥生時代中期（約2千年前）に小敷田遺跡（小敷田）で県内最古の方形周溝墓が築かれ、古墳時代前期になると文珠前遺跡（白川戸）、高畑遺跡（下忍）、武良内遺跡、鴻池遺跡（共に樋上）、陣場遺跡（渡柳）、小針遺跡（小針）など市内各地で築かれるようになります。

市内の方形周溝墓は溝が全周する、一部が切れる、四隅が切れるなど形はさまざまで、大きさも約9～26メートルと差がありますが、いずれも土器が供えられていたようです。なお、鴻池遺跡の方形周溝墓からは、土製釧（腕輪）が出土しており、希少な装身具を所持できる人物の墓であることが伺えます。

こうした方形周溝墓を築いた指導者の中から、多くの集落をまとめる指導者が生まれ、次第に地域を治める豪族へと成長していったのではないのでしょうか。（文化財保護課 中島 洋一）

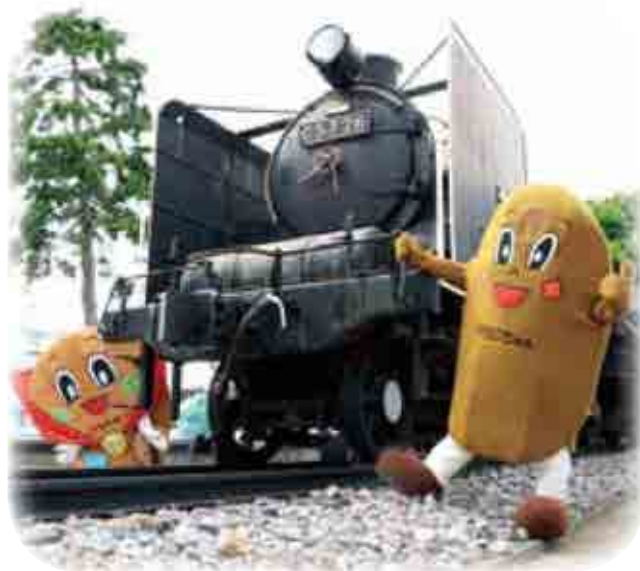
このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



今月は、水城公園内に展示されているSLを紹介するよ。このSLの名前は「C5726」号で、旅客用列車として昭和13年に製造された蒸気機関車です。

昭和46年に引退しましたが、ちょうどその年にJ R行田駅が開業5周年を迎えたことから、その記念として、当時の国鉄（現在のJ R東日本）の協力をいただき展示することになったんだ。引退までに行った距離は約3百万キロメートル。地球を約74周したのと同じ距離というから驚きだよ。

今では、行田のシンボリック存在としてみんなに親しまれているよ。



※管理者の許可を得て撮影しています。

**今月の表紙** 9月10日、群馬県上野村で行田市保健協会の会員12人がノルディックウォークを楽しみました。北欧フィンランドでスタートしたこのスポーツは、2本の専用ポールを使用して歩行運動を行うもの。この日は、ガイドの方に案内してもらい、集落や山間の小道を散策しました。参加者は、緑あふれるきれいな景色を眺めながら、さわやかな汗を流していました。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。  
■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。  
■市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。

